

人間学研究所 事業報告

(2004～2005年度)

I. 公開講演会、シンポジウム等

- ◆ 人間学研究所共同研究プロジェクト「ニュータウンの未来像」公開シンポジウム&イベント
「ニュータウンで育てる/ニュータウンを育てる」

協賛：科研共同研究「ニュータウン・大規模団地の地域住環境における中間集団の役割と可能性
(B17300232：日本女子大学)」

開催日：2005年12月17日（土） 於 京都文教大学弘誓館G103およびG104教室
シンポジウム

(1) 「関東地方のニュータウンの現在」

報告者：大月敏雄（東京理科大学工学部建築学科）

コメンテーター：森正美（本学文化人類学科）

(2) 「ひきこもれるニュータウン」

報告者：高石浩一（本学臨床心理学科）

コメンテーター：川畑直人（本学臨床心理学科）

(3) 「まちづくりは人づくり」 報告者：竹口等（本学臨床心理学科）

コメンテーター：石川真作（人間学研究所客員研究員）

総括コメント：杉本星子（本学文化人類学科）

趣旨説明：西川祐子（本学文化人類学科）

司会：三林真弓（本学臨床心理学科）

ワークショップ

- ・「ダンボールでオウチをつくろう！フィンランドのレイキモッキ」 担当：小林大祐（本学現代社会学科）

その他企画

- ・「ニュータウンの絵はがき展示」 担当：西川祐子 3回生ゼミ
- ・「休憩タイム・喫茶ハグクミ」 担当：佐藤知久（本学文化人類学科）

- ◆ 人間学研究所公開講演会「京都の水・世界の水」

開催日：2006年1月17日（火） 於 京都文教大学弘誓館G102教室

講演

- ・栗山一秀（月桂冠大倉記念館名誉館長）「水と京都の暮らし」
- ・天野輝芳（島津製作所地球環境管理室専門課長、NPO法人日本水フォーラム理事）「水の民営化問題と企業の取り組み」
- ・嘉田由紀子（京都精華大学人文学部、琵琶湖博物館研究顧問）「世界の水事情と水文化—『し尿忌避文化』と『し尿親和文化』」

企画・司会：上田富士子（本学文化人類学科）

その他企画

・「水をめぐる資料展」

協力：宇治市歴史資料館 資料提供協力：上田富士子、松田凡（ともに本学文化人類学科）、森谷寛之（本学臨床心理学科）、小林大祐、永澤哲、野口雅昭（ともに本学現代社会学科）、鈴木史子（本学臨床心理学研究科博士後期課程）、大橋祥代（本学事務局）

◆ 人間学研究所共同研究プロジェクト「学園ミュージアムを考える」公開シンポジウム「学園ミュージアムを考える ―設立・運営コーディネーターを囲んで―」

開催日：2006年2月3日（金） 於 京都文教大学普照館F232教室

講演

・中園 聡（鹿児島国際大学国際文化学部教授）

「手づくりで大学博物館をつくる ―鹿児島国際大学の事例から―」

シンポジウム

・「本学の学園ミュージアム構想」

宇治谷恵（国立民族学博物館）、坂本博司（宇治市歴史資料館）、杉本星子、永野貴子（ともに本学文化人類学科）、中村博幸（本学臨床心理学科） 司会：上田富士子（本学文化人類学科）

II. 共同研究プロジェクト

* 「『近代』における『制度的知』と『異端』の対面」

（共同研究者）

文化人類学科：金基淑 奥野克己 小林康正 鈴木七美 安田ひろみ

現代社会学科：佐藤幸夫 今村宏 楳博行

客員研究員：大橋亜由美 星野命

* 「ニュータウンの未来像」

（共同研究者）

文化人類学科：西川祐子 鵜飼正樹 坂上香 佐藤知久 杉本星子 森正美

臨床心理学科：三林真弓 川畑直人 高石浩一 竹口等

現代社会学科：小林大祐

客員研究員：石川真作

* 「学園ミュージアムを考える」

（共同研究者）

文化人類学科：上田富士子 杉本星子 永野貴子 橋本和也 比留間洋一 水井久貴

臨床心理学科：中村博幸 平岡聡 森谷寛之

現代社会学科：島本晴一郎

III. 紀要

『人間学研究』6号